

家庭でできるミニ活動 6回目

本日はご紹介するのは、『もしも〇〇だったら』です。

もしも、の話って楽しいですよ。ご家族で、「もしもの話」を考えてみんなの考えを伝えあう活動です。なぜそのように考えたのか、理由も伝えあうとさらに楽しいですよ。そのあとの、質問タイムでさらに話題が深まります。

順番に話すのも楽しいのですが、小さな紙にそれぞれが自分の答えを書き、投票箱（ただの箱や袋で十分です）に入れます。1枚ずつ引いて、「これは誰が書いたと思う？」とあてっこゲームにするのも楽しいです。

◆もしも〇〇だったら の話題の例◆

- ・魔法がつかえたら？
- ・どこでもドアがあったらどこに行く？
- ・宿題を一つ選べるとしたら、何がいい？
- ・1週間ずっと同じものしか食べられないとしたら、何を食べる？
- ・生まれ変わったら、何の動物になりたい？

など

みんな、次は何にする？と話題を決めていくのもいいですね。

この活動は、もしもの話を考えることで、想像力を身に付けることができます。また、理由を伝えることで、自分の考えや気持ちを言葉にして伝える力が自然に身につきます。質問し合うことで、会話の流れや話題に注目して聞いたり話したりする事にもつながります。

この活動が楽しくなるコツは、おうちの人が「どれだけ楽しい話題を考えられるか」に、かかっています。よくある回答ではなく、お子さんがびっくりするようなことを話すと、話題も一気に広がります。おうちの人にも想像力を働かせて、ぜひ一緒に楽しんでくださいね。

分散登校が始まり、週に1度ではありますが、子供たちに会えてとてもうれしいです。宿題の取り組みもあり、家庭での過ごし方も少しずつ変化があるのではないかと思います。お困りのことがありましたら、学校にご連絡くださいね。